

事務局からの連絡事項について

2024年8月22日



企業（自助・共助）

- ・施設・設備の耐震・耐浪・耐水
- ・体制、備蓄、避難訓練
- ・従業員（含む家族）防災教育
- ・BCP策定、実効性改善
- ・情報確保（ライフライン/インフラの利用可否・復旧目途）

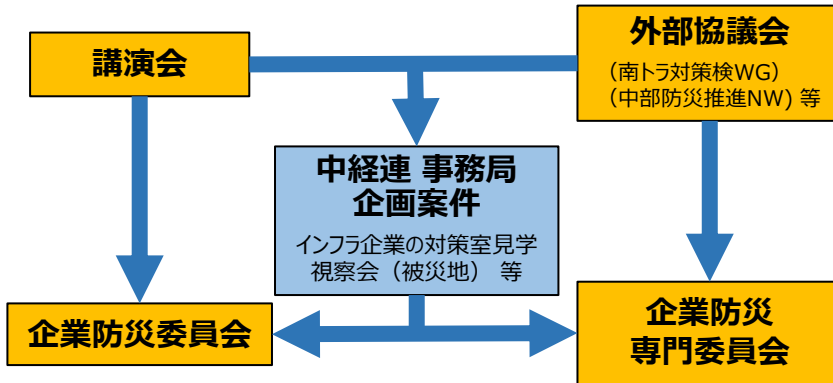
国・自治体（公助）

- ・リスク周知（ハザードマップ等） / 啓蒙
- ・個人/民間の耐震化支援 及び 公共施設耐震化
- ・情報発信（警報・被災・復旧）
- ・インフラ整備・復旧（復旧計画・復興構想）
- ・救援活動・体制・物資（他地域との支援協定）

・ ライフライン維持・復旧 / ・ 地域支援と連携

弊会 企業防災委員会の活動

- ・ 企業防災委員会では、発災後に「やっておけば良かった」「しておくべきだった」と後悔を少しでも減らすべく、**減災に対する気づきと啓蒙の機会を提供**



委員会 : 経営層を対象に減災活動への意識啓蒙
 専門委員会 : 担当者を対象に減災に向けた事例紹介や情報共有
企業の取り組みは、「自助」が基本であり、その延長として「共助」がある

行政に対する要望

- ・ 国土強靱化計画に基づくインフラの整備 および 既存インフラの補修（老朽対策）を 社会基盤委員会 として要望

インフラの強靱化の意義

【通常時においては…】

インフラの拡充は利便性・生産性向上となる
 副次的にCO2削減などにも寄与

【災害発生時においては…】

道路のリダンダンシーは『くしの歯』、港湾整備は『くまで』作戦に
 関連しており早期の復旧や復興に有効

公助というインフラ基盤がある程度機能することを前提に、企業はBCPを策定していることが一般的である。

そのため企業による取り組みだけでは効果は、限定的とならざるを得ないインフラの整備は、視点を変えると防災・減災にも資する。

**それぞれの活動は災害が発生しても最低限に止められるよう
 また被災しても早期復旧・復興に資するものであり、減災への両輪となっている** 1

【目指すところ】

- ・発災時の被災の最小化、被災をしても速やかに復旧・復興できる環境整備
- ・企業は社員の安全確認および確保を行い、早期に通常操業へ戻すことが重要

【そのために必要なこと】

- ・（災害を正しく恐れ）各自・社のリスクを把握すること
- ・『事前対策』の重要性を認識し、出来ることを着実に実施する
* 想定外が発生しても、事前対策の積み上げが減災につながる！

【具体的な取り組み】

- (1) 過去の大規模災害時におけるインフラの復旧期間(次項資料)を参考とし、現状自社(会員企業)が、どの程度の対応力があるかを確認するツールをシンクタンク等と協調して策定・配布を計画中。
* 今後、公表予定の能登半島地震の検証 および 南海トラフ巨大地震の被害想定の見直し、新たな防災対策の方向性も加味して作成予定。
- (2) 『南海トラフ巨大地震の被害想定の見直し、新たな防災対策の方向性』が公表後、見直し等が行われたポイントについて、講演会や説明会を実施することで、減災対策への意識を深めていただき、必要に応じて個社の状況について、再検証を促す。

(参考) 電気・水道・都市ガスの復旧曲線

出典：「熊本地震における供給系ライフラインの被害と復旧」 岐阜大学工学部社会基盤工学科 能島 暢呂 著

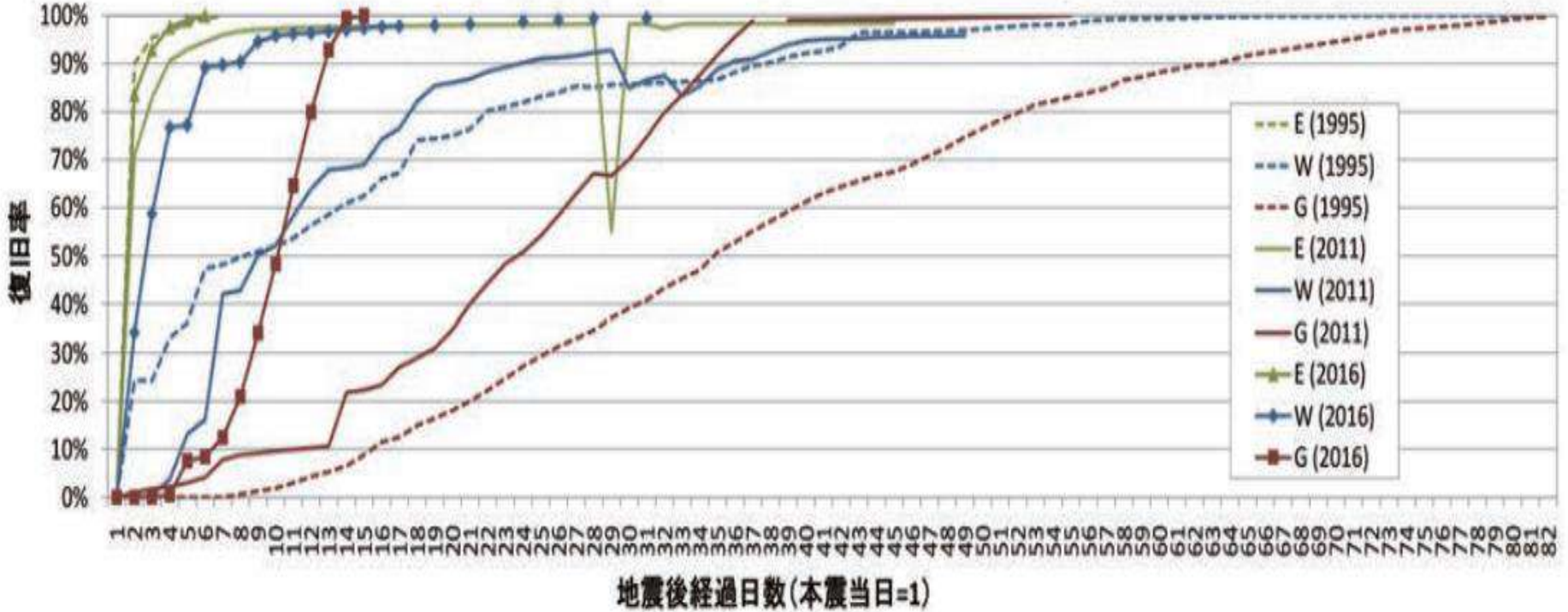


図4 停電(E)・断水(W)・都市ガス停止(G)の復旧曲線の比較



- 以下のとおり、考えておりますので、ご承知おき願います。
- 企業防災委員会が、10月下旬の開催を予定しており、また、11月は各地域で、防災イベント等が目白押しのため、現時点において、第3回の開催は、流動的とさせていただきます。
*開催する場合は、速やかにご連絡させていただきます。

【第3回】開催する場合：11～12月頃（予定）

【第4回】2025年2月下旬頃（予定）

内容①：BCP事例紹介（東邦ガス様、徳倉建設様）

内容②：次年度の活動計画

内容③：その他事項（南トラ関連）等

➤ 以下のとおり、計画しておりますので、ご承知おきください。

*なお、講演会は、専門委員のみなさまもお申し込みいただければ聴講できます。

【第1回】2024年10月29日（火）14:30～17:00（予定）

＜第1部 W講演会＞ 14:35～15:55

[テーマ] 能登半島地震関連の話

[講師] ① 内閣府（防災担当）

② 東京海上ディーアール株式会社

＜第2部 会議＞ 16:15～17:00（予定）

【第2回】2025年3月18日（木）14:00～17:00（予定）

＜第1部 講演会＞ 14:05～15:50

[テーマ] 南海トラフ巨大地震の被害想定の見直し・新たな防災対策について

[講師] 名古屋大学 名誉教授 福和 伸夫 氏

＜第2部 会議＞ 16:10～17:00（予定）